静岡
SHIZUOKA
shizuoka@mainichi.co.jp

静岡支局
〒420-0035
静岡市葵区七間町８の20
054・254・2671
FAX054・254・2675

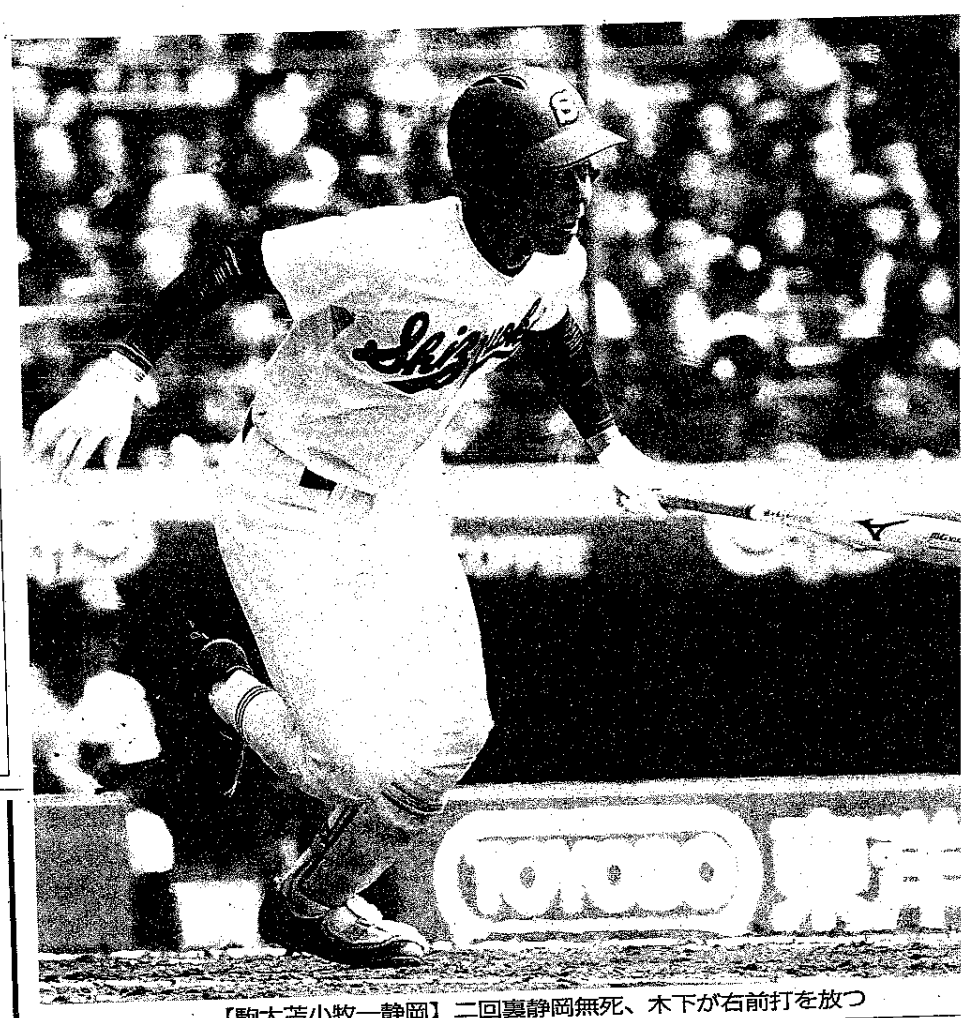
浜松支局
〒432-8025
浜松市中区栄町302の17
053・453・2181
FAX053・453・2182
掛川通信部
0537・24・7500

沼津支局
〒410-0801
沼津市大手町５の11の３
055・962・0204
FAX055・964・0225
富士通信部
0545・52・1500
伊東通信部
0557・37・5117

広告は
054・284・0112

購読は
0120・468・012

静高快勝３



【駒大苫小牧―静岡】二回裏静岡無死、木下が右前打を放つ

静高のよさ出た

栗林俊輔監督　今日はいいところで打ってくれた。特に斎藤右翼手の1本目の三塁打で吹っ切れたと思う。春投手には慌てずに投げろと声を掛けた。失策もなく互いによくカバーしてくれ、静高の良さが出たと思う。

失策なしも勝因

黒岩陽介主将　春投手が最後までよく投げてくれ、狙った通りに打ち取ることができた。失策0だったことも勝因につながったと思う。次戦も自分たちのプレーができるよう、しっかり準備したい。

黒岩陽介捕手(3年)の父裕司さん(50)は健闘

初戦を突破し、校歌を歌う静岡の選手たち
＝いずれも阪神甲子園球場で、森園道子撮影

磐田から駆け付け

○…木下将吾中堅手(3年)が中学時代に所属していた野球チーム「磐田ボーイズ」の選手ら約40人が、スタンドから声援を送った。

ヤマハ初戦惜敗

JABA東海春季

JABA東海地区春季大会（日本野球連盟東海地区連盟主催、毎日新聞社後援）は24日、愛知県の岡崎市民球場でトーナメント1回戦の3試合が行われた。ヤマハは初戦で三菱自動車岡崎と対戦し、5―6で敗れた。【松岡大地】

▽1回戦
〈岡崎市民球場〉

三菱自動車岡崎	0	3	1	0	0	0	0	2	0		6
ヤマハ	0	2	0	0	0	1	0	2	0		5

（三）山口、北畑、仲井―伊藤（ヤ）近藤、上田、伊藤、大野―東、井上▽三塁打　福永、豊住（三）▽二塁打　宇都口（三）東、三浦、青柳、羽山（ヤ）

天気

西部　6　9
中部　6　9
東部　6　9
伊豆　6　9

週間予報
27日(火)
28日(水)
29日(木)
30日(金)
31日(土)

あすの
3月26日
旧2月
大安
月齢
波の高
あす1.0

熱球譜

静高３年　村松開人遊撃手

次戦も丁寧な守備で

「（自分のところに打球が）来い、来いと念じていた」。遊撃手として堅実な守備で春翔一朗投手（3年）の完封を支えた。

一回表の守りだった。春投手が立ち上がりにつまずき、二つの死球で走者を背負った。1死一、二塁。内野手がマウンドに駆け寄ると「全員で一つずつアウトを取ろう」と確認した。「春は打たせて取る投手。俺たちがしっかり守るぞ」。続く打者を落ち着いて併殺に仕留め、チームのリズムを整えるプレーを見せた。

2回戦で姿を消した昨年のセンバツ。逆転を許すきっかけとなるエラーをし、この1年の課題を「守備」と決めて練習に取り組んだ。ノックでは定位置から2歩下がって自分に負担をかけるようにして、1歩目を踏み出す速さやボールとの距離感を磨いた。

努力が実り「昨年の経験があったから、気を抜かずに結果につながった」と振り返る。「丁寧な守備で次も戦いたい」。次の戦いに向け決意を新たにした。【大谷和佳子】

＝平川義之撮影

地域活性化

民宿経営者が助言

富士宮高校会議所座談会

富士宮高校会議所のメンバーにアドバイスする豊田由美さん（正面）＝富士宮市で

富士宮市内の高校生が地域活性化に取り組む富士宮高校会議所（中村真緒会頭）は、富士市大淵で農家民宿「ちゃの生」を営む豊田由美さん(45)を招いて座談会を開いた。豊田さんは「富士山の麓でできること～人が集まるのには理由がある」をテーマに語り「自分の日常は、他の人には非日常。日常に目を向けて」と助言した。

ちゃの生は、季節に応じた農業体験が特色。宿泊客は30代のファミリー層を中心に、1～2割は海外から。障害者就労支援施設「スマイルベリーファーム」も運営し、「農福連携」にも取り組む。

座談会は、会員10人が参加。豊田さんは起業の経緯や集客のアイデアを紹介し、「富士宮は、富士山や富士山本宮浅間大社、湧水、ニジマスなどの財産がたくさんある。ここでしかできないことに取り組んでは」とアドバイスした。

中村会頭は「高校生なので、スケールが大きくなると行動に移せないこともある」と質問。豊田さんは「高校生ならではの柔軟な考え方や熱気を大事にし、大人や得意な人の力も借りては」と連携の必要性も説いた。

同会議所は、4月から新体制に移行する。新会頭の遠藤祐太さんは「大変参考になりました。活動は3年目で手探り状態ですが、自分たちのカラーも出していきたい」と抱負を語った。【高橋秀郎】

野党選挙協力に意欲

民進県連大会　会長再任の榛葉氏

民進党県連大会が24日、静岡市内のホテルで開かれ、会長に榛葉賀津也参院議員が再任された。榛葉氏は「わだかまりがないと言えばうそになるが、前を向いて、来年の統一地方選と参院選で『友党』と連携して戦いたい」と述べ、希望の党や立憲民主党と連携する意欲を示した。

大会には党員やサポーターのほか、昨年の衆院選で民進党から希望の党に合流した渡辺周衆院議員（静岡6区）と源馬謙太郎衆院議員（比例東海）も出席した。昨年離党した細野豪志衆院議員（静岡5区）と立憲民主党の日吉雄太衆院議員（比例東海）は、祝電のみ寄せた。

報道陣の取材に応じた渡辺氏は「統一地方選や参院選も来年に控えている。メーデー（5月1日）までには新党など野党の新しい枠組みが必要だと思う」と話した。

県連大会後には常任幹事会も開かれ、4月に各地区で連合と意見交換をすることを決めた。【松岡大地】

榛葉参院議員が4期目出馬表明

民進・静岡選挙区

民進党の榛葉賀津也参院議員(50)は24日、来夏に予定されている参院選静岡選挙区（改選数2）に出馬すると表明した。静岡市内で開かれた民進党県連大会で明らかにした。

榛葉氏は「（昨年の衆院選で）バラバラになった仲間の再結集の先頭に立ち、私自身が仲間の接着剤になりたい。政権交代可能な固まりを静岡から作っていきたい」と語った。

榛葉氏は旧菊川町生まれで、米国のオタバイン大卒。2001年に初当選し、現在3期目。【松岡大地】

◆ワサビ市況◆24日
高値14040▽安値2160
6480▽中値
（東京青果調べ、キロ当円）

郷土力士 星取表

14日目

【幕下】
栃飛龍（三島）4-3
磯牙司（三島）4-3
栃幸大（三島）0-4
翠富士（焼津）5-1

【三段目】
[illegible]傑（伊豆）3-4
香富士（沼津）2-4
龍司（富士宮）4-2
栃港（焼津）3-4
駿河富士（静岡）2-5
大翔若（伊東）3-4
宮乃富司（富士宮）2-5

【序二段】
江塚（磐田）4-3

駿河湾の新鮮な海